

(株)清水合金製作所



管理本部総務人事課

上原 梨乃さん

政策創造学部政策学科卒
入社3年目

一般弁で トップシエア

清水合金製作所について「水道用バルブや緊急用浄水装置の開発から製造、販売まで一貫して取り組んでいます。彦根の三大地場産業の一角を占めるバルブ産業の発展とともに、当社は昭和22年の創業以来成長を続けてきました。現在は全国に9拠点をもち、約1500人の社員が在籍しています」と紹介する。

主な製品は仕切弁、空気弁、補修弁などの一般弁で、その生産および検査台数（日本水道協会）は国内トップシエアを誇る。また、緊急遮断弁の開発で培った電気制御技術を活かし、緊急用浄水

装置を開発した。「元々は『移動できる浄水場』をコンセプトに、自然災害の被災地

数多くの応急給水活動に貢献してきました。近年小規模集落で常設型へのニーズも高く、多様な現場条件に対応できるアクアシリーズとして、ラインナップを拡充中です」。

地元貢献の観点で 就活

「総務人事課では、労働環境の改善に関する多様な業務を管轄しています。勤怠管理や給与処理、採用から退職までの労務管理、福利厚生などです。私は勤怠管理や給与処理業務を主に担当しています。残業時間などを勘案し、必要に応じ当

“人財、支える仕事に魅力

労働環境改善へ業務多様に

する「人財」の育成を重視するトップの考えが浸透しており、私自身も社

該社員の上から支える責任の大きさを意識して業務に取り組んでいきます。労働関係の質問を直接受け取ることもあります。『助かった』と喜ばれた時や、社員旅行の企画に初めて携わった昨年、皆さんの笑顔を見た時などは特にやり甲斐を感じました」と続ける。

大学時代から地元の彦根市での就職を希望していた。「当社のことは合同説明会で知りました。生活に欠かせない水道を支える仕事であること、一般弁の市場シェアがトップで、地元地域により大きく貢献できること、さらに、アクアシリーズによる災害支援の取り組みに共感した点などが就職を決めたポイントです」と志望動機を語る。

研修制度など充実

入社後に実感した魅力は「オンとオフの切り替えが明確な社員が多く、休憩中などは和気藹々と



社員旅行の企画案を先輩たちにプレゼン